

春を迎え、農作業が本格化する季節となりました。そこで注意しなければならないのが農作業中の事故です。毎年、農作業事故によって約400名もの農業者の命が失われています。農作業を始める前には必ず、農機具の安全点検と確認を徹底し、農作業中の事故ゼロを目指しましょう。

営農 インフォメーション



EINOU information

安全な農作業の基本 草刈作業の場合



1. フェイスシールドを装着

フェイスシールドは飛散物から顔全体を保護します。転倒時に頭を守るヘルメットや騒音防止のイヤーマフ(耳保護具)を使うとより安全です。



2. ゴーグルの着用

小さい飛び石などから目を守るために、ゴーグルを着用しましょう。メッシュタイプのものであれば蒸れずに眼鏡との併用ができます。



3. 手袋の着用

滑り止めのついた安全性の高いものを選びましょう。長時間作業する場合は、手に負担の少ない振動軽減手袋を使用しましょう。

4. 服装は長袖・長ズボン

すそじまり・袖じまりの良い作業服などで作業を行いましょう。



5. 安全靴・すね当ての着用

草刈作業では足がしっかり保護されていることが重要です。刈刃で足を切らないように安全靴やすね当てで、足を守りましょう。

◆使用前にここもチェック◆

使用する前には飛散防護カバーを適正な位置に取り付けられているかチェック。

刈払機の正しい使用方法

刈刃はひざより低い位置で、前方左側 1/3 を使用して右から左に刈ります。足の位置は、原則として右足が前、左足は右足より前に出ません。

一般的な刈払機は、刈刃が反時計回りに回転します。そのため右側で刈ると作業側側に跳ね返されて(キックバック現象)、刈刃と接触する恐れがあります。必ず左側で刈払いを行いましょう。

